【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成27年12月3日(2015.12.3)

【公表番号】特表2014-532496(P2014-532496A)
【公表日】平成26年12月8日(2014.12.8)
【年通号数】公開・登録公報2014-067
【出願番号】特願2014-539397(P2014-539397)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｆ　2/34　(2006.01)
Ａ６１Ｆ　2/36　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｆ　2/34
Ａ６１Ｆ　2/36

【手続補正書】
【提出日】平成27年10月9日(2015.10.9)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
繊維強化ポリマー材料から形成され且つ支持内面を有するシェルと、
セラミック材料から形成され且つ支持外面を有するライナと、を含み、
前記ライナは、前記シェル内に関節連結式に受入れられる、人工器官構成要素。
【請求項２】
前記シェルは、さらに、１つ又は２つ以上の開口を前記支持内面に含む請求項１に記載の人工器官構成要素。
【請求項３】
前記１つ又は２つ以上の開口は、前記シェルの厚さにわたって延び、前記シェルの外面に開口する、請求項２に記載の人工器官構成要素。
【請求項４】
前記開口は、前記人工器官構成要素を適所に固着させるように作用可能な１つ又は２つ以上の取付け手段を受入れるのに適する、請求項２又は３に記載の人工器官構成要素。
【請求項５】
さらに、前記開口を貫いて延び且つ前記人工器官構成要素を適所に固着させるように作用可能な１つ又は２つ以上の取付け手段を含む、請求項２～４のいずれか１項に記載の人工器官構成要素。
【請求項６】
前記取付け手段は、繊維強化ポリマー材料から形成される、請求項５に記載の人工器官構成要素。
【請求項７】
前記シェルは、炭素繊維強化ポリマー材料から形成される、請求項１～６のいずれか１項に記載の人工器官構成要素。
【請求項８】
前記シェルは、炭素繊維強化ポリエーテルエーテルケトン（ＣＦＲ－ＰＥＥＫ）から形成される、請求項１～７のいずれか１項に記載の人工器官構成要素。
【請求項９】

ヒドロキシアパタイト（ＨＡ）コーティングが前記シェルの外面に形成される、請求項１～８のいずれか１項に記載の人工器官構成要素。
【請求項１０】
多孔質金属コーティングが前記シェルの外面に形成される請求項１～９のいずれか１項に記載の人工器官構成要素。
【請求項１１】
前記人工器官構成要素は、寛骨臼側人工器官構成要素である、請求項１～１０のいずれか１項に記載の人工器官構成要素。
【請求項１２】
前記ライナは、セラミック材料から形成される、請求項１～１１のいずれか１項に記載の人工器官構成要素。
【請求項１３】
前記ライナは、さらに、大腿骨頭側人工器官構成要素を受入れるように作用可能な支持内面を含む、請求項１～１２のいずれか１項に記載の人工器官構成要素。
【請求項１４】
前記人工器官構成要素は、さらに、保持要素を含み、前記保持要素は、前記ライナ及び前記シェルと協働して大腿骨頭側人工器官構成要素を前記ライナの支持内面に係合させて保持するように作用可能である、請求項１３に記載の人工器官構成要素。
【請求項１５】
前記保持要素は、炭素繊維強化ポリマー材料から形成される、請求項１４に記載の人工器官構成要素。
【請求項１６】
前記保持要素は、円形クリップを含む請求項１４又は１５に記載の人工器官構成要素。
【請求項１７】
請求項１～１６のいずれか１項に記載の人工器官構成要素と、
大腿骨頭側人工器官構成要素と、を含む股関節置換用人工器官。
【請求項１８】
前記大腿骨頭側人工器官構成要素は、セラミック材料から形成される、請求項１７に記載の股関節置換用人工器官。
【請求項１９】
前記大腿骨頭側人工器官構成要素は、コーティングされた金属材料から形成される、請求項１７に記載の股関節置換用人工器官。
【請求項２０】
股関節置換用人工器官のための部品キットであって、
繊維強化ポリマー材料から形成され且つ支持内面を有する寛骨臼シェルと、
セラミック材料から形成され且つ前記シェルの支持内面と関節連結するように作用可能な支持外面を有する寛骨臼ライナと、
セラミック材料から形成され且つ前記ライナの支持内面と関節連結するように作用可能な支持面を有する大腿骨頭人工器官と、を含む部品キット。
【請求項２１】
前記寛骨臼ライナは、セラミック材料から形成される、請求項２０に記載の部品キット。
【請求項２２】
前記寛骨臼シェルは、炭素繊維強化ポリマー材料から形成される、請求項２０又は２１に記載の部品キット。
【請求項２３】
前記大腿骨頭人工器官は、セラミック材料から形成される、請求項２０～２２のいずれか１項に記載の部品キット。
【請求項２４】
さらに、繊維強化ポリマー材料から形成された複数の取付け手段を含む、請求項２０～

２３のいずれか１項に記載の部品キット。